

※講座の内容をさらに詳細に説明します※

短期ビジネス講座 2023

地元のビジネス講座で学び直ししませんか。

講座概要

明日のあなた（組織）のために、今の自分を鍛えておきませんか

円安や原材料高、人手不足・賃金上昇、新幹線開業などの交通変革、そして新しい生活様式とともに、社会や人々の価値観も変化しています。今こそ、新しい時代に備えて自分を鍛えておきませんか。

急激な変化にさらされる時ほど、立ち止まって経営学の基本を学び直して、マネジメントを見つめなおしてみませんか。本学ビジネススクールで、経営学や経済学を実践的に学び直してみませんか。これからトップを目指す幹部候補の方はもちろん、自社の組織や現場の見直しを考えたい方、技術者だけでも経営学の概観を学びたい方、新たに部下を持った方・部下を成長させたい方、自分のライフステージに合わせた学び直しをしたい方などにとって、地元のビジネススクールでの学び直しは、いろいろな「きっかけづくり」になります。人は変化し、成長する可能性を秘めた経営資源です。マネジメントを学ぶことで、明日のあなたのため、組織のため、今の自分を鍛えておきませんか？

今年は注目を集める、データサイエンス、ゲーム理論による国際経済学、仮説と検証、地元企業の管理会計事例などのテーマを取り上げ、みなさんのアップデートやリスクリングに対応しています。

本講座は、大学院ビジネススクールの入門編として、過去20年の実績をもつ講座です。本学キャンパスで、多様な業種・多様な世代・多様なバックグラウンドを持つ社会人のみなさんに参加いただき、知識を習得するだけでなく、議論し、ものの見方や考え方を深めることにつながったと高い評価をいただいています。このビジネス講座では、グローバルなステージで活躍する経済人も、地域の活性化を担うリーダーも育成することを心掛けています。

社会に出て現場を理解できた時が、大学院（ビジネススクール）で経営学・経済学を学ぶ好機です。ビジネススクールでは、会社や社会での体験・実践を理論と融合させることで、みなさんの新たな成長の機会を獲得できます。

講座概要・申込方法

日時：11月11日（土）、25日（土）、12月2日（土） 13時～16時10分

会場：福井県立大学永平寺キャンパス 経済学部棟1階 E105 演習室（11月11日）

同 地域経済研究所棟 企業交流室（11月25日、12月2日）

※対面開催のみ

講師：福井県立大学教員、学外の専門家

※講座内容は、講師の都合で変更となる場合があります。

定員：25名程度（原則先着順）

受講料：15,000円

申込方法：電子メールの本文に①氏名（よみがな）と②住所、③年齢、④性別、⑤メールアドレス、⑥携帯電話番号、⑦勤務先・役職名を全てご記入のうえ、件名（メールタイトル）を「短期ビジネス講座申込」として、kyoiku-e@fpu.ac.jp宛てにお送りください。

受講決定後に振込依頼書を送付しますので、これにより受講料を振り込んで下さい。

申込期限：2023年10月31日（火）

お問い合わせ先：福井県立大学 教育推進課

〒910-1195 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1

電話 0776-61-6000（平日8時30分～17時）／電子メール kyoiku-e@fpu.ac.jp

その他：本講座の著作権は、福井県立大学に帰属します。申込時にお知らせいただく個人情報、本講座以外で使用いたしません。

主催：福井県立大学経済学部・同大学院

企画コーディネーター：福井県立大学経済学部教授 徳前 元信

福井県立大学経済学部准教授 松下 元則

福井県立大学経済学部准教授 山崎 淳

特色：三つのメリット

大学ならではの「理論」と「現場」の融合

単なる成功事例の紹介にとどまらず、立ち止まって成功要因を理論的に考えていきます。表面的な問題だけでなく、そこから広がる因果の連鎖も深めて分析します。

幅広い階層のニーズに対応

組織をリードするトップから、次世代を担う中堅・若手スタッフまで、経営革新やキャリアアップを目指す皆さんに対応する汎用性の高い講座です。グローバル人材も地域リーダーも育成することを心掛けます。

土曜日の午後に開講

平日は業務でお忙しい皆さんのために、土曜日の午後に開講します。

受講者間の異業種・異世代のネットワーク作りのメリットもあります。

さらに、異なるバックグラウンドを持つ参加者との議論は見識を広げます。

Curriculum

11月11日(土) 於：経済学部棟1階 E105 演習室

13:00~16:10

- ・Excel®で学ぶデータ分析入門：仮説思考から回帰分析まで
- ・川本 真哉（南山大学経済学部教授）
- ・エビデンスに基づく政策形成（EBPM：Evidence-based policy making）に大きな関心が寄せられているように、実社会において説得力のある議論を展開するためにはデータ分析による数値的な裏付けは欠かせません。この講義ではExcel®を用いて回帰分析などのスキルを実践的に学ぶとともに、仮説思考を身に付け、ビジネスで求められるデータ分析の基礎体力をつけることを目的としています。

11月25日(土) 於：地域経済研究所棟 企業交流室

13:00~14:30

- ・ゲーム理論に基づく国際経済学
- ・杉山 泰之（本学大学院経済・経営学研究科長 教授）
- ・寡占市場のように市場に少数の企業しか存在しない場合、相手がどのような選択をするかが自らの選択にも影響するという意味で、戦略的相互依存関係が存在します。このような状況において起こりうる結果を分析するのがゲーム理論です。このゲーム理論の入門的な内容を紹介します。その上で、戦略的貿易政策や自由貿易交渉など、企業や国々の間に国際的な戦略的相互依存関係が存在するケースへの応用を考えてみます。

14:40~16:10

- ・社会人大学院への招待
- ・徳前 元信（本学経済学部教授）
- ・社会人大学院で学ぶメリットを説明します。本学大学院の経済経営学研究科のカリキュラムや試験制度についても話します。後半は、「良い会社とは」について、アップルとトヨタを例に挙げて、みなさんと議論しましょう。

12月2日(土) 於：地域経済研究所棟 企業交流室

13:00~16:10

- ・優良企業の事例から学ぶ管理会計
- ・上總 康行（京都大学名誉教授、福井県立大学名誉教授）
木下 和久（経済学部准教授）
- ・福井で活躍する企業に対する調査を、ケースとして紹介します。なぜその企業が成功しているかについて分析するとともに、企業の内部で展開される管理会計について解説をします。その後、簡単な事例を用いて実際に計算を行い、実務で役立つ計算について考えます。※電卓をご持参ください。PC(エクセル)でもOKです。

16:10~16:30

受講修了証授与式

一定の履修条件を満たす希望者に、受講修了証をお渡しします。